

①大学スポーツムーブメントモデル創出支援事業 企画提案書（事業概要資料）

実施計画名	多様な学生で構成される実行委員会が中心となって実施する持続可能なホームゲーム		
-------	--	--	--

■実施概要

主 催 者	立命館大学	実 施 種 目	フィールドホッケー	対戦チーム	明治大学（調整中）
実 施 時 期	10月12日（土）もしくは13日（日）		実 施 場 所	大阪いばらきキャンパス内（ホッケーフィールド）、各キャンパス（京都・滋賀・大分）のサテライト会場	

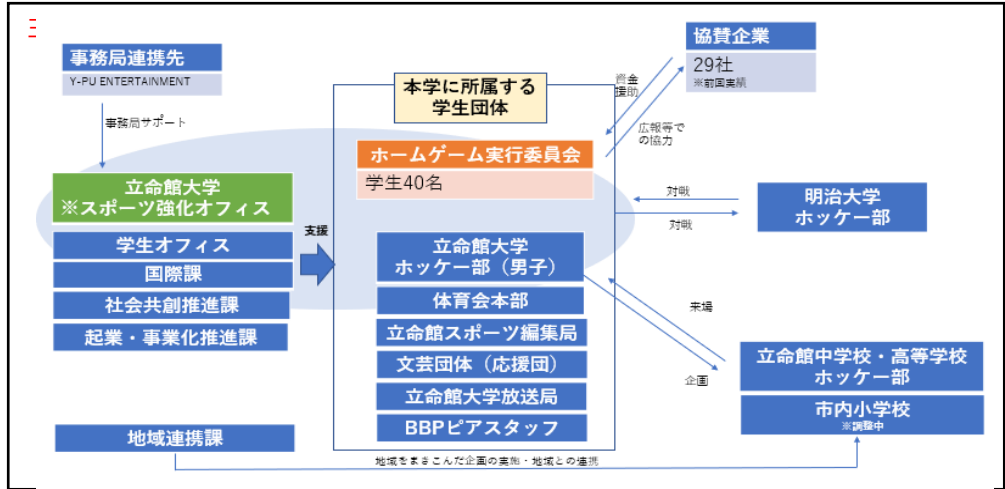
■ホームゲーム内容

○多様な企画実施者（出演・出展・運営支援等）を募り、「スポーツ」をきっかけとして多様な人々が交流できる共創型イベントとしてのホームゲームを開催

- ・国内有数の規模・水準を誇るOICホッケーフィールドにて、東西対抗試合を実施
- ・試合前やハーフタイムに応援団や学芸団体（パトン等）のパフォーマンスを実施
- ・MC・DJによる音響演出や初観戦者にも分かりやすい実況・解説のアナウンスを実施
- ・キッチンカーの誘致、縁日ブースの出展や気軽に楽しめるスポーツ体験（教室）など
⇒スポーツ観戦に関心がなかった層にも来場に興味を持ってもらえるような企画を実施
- ・実績を踏まえ協賛を募り、協賛金を原資とした応援グッズを作成・配布（一体感醸成）
- ・立命館大学社会共創推進本部等との大学スポーツの価値共創に向けたコンテンツ開発
- ・地域の小中学生をターゲットにしたキャンパス見学・試合観戦ツアー

○滋賀県・京都府・大分県にある他キャンパスでサテライト会場を設置・LIVE中継

■事業の実施体制図（学内体制に留まらず関連する大学や団体等との連携体制も示すこと）



■大学スポーツムーブメントを創出するための施策

- ①多様な企画実施者による共創型ホームゲームイベントの開催
ホームゲーム当日に向けて、多様な企画実施者（出演・出展・運営支援等）を募り、大阪いばらきキャンパスで「スポーツ」をきっかけとして多様な人々が交流できる共創型イベントとしてホームゲームを開催する。
- ②他キャンパスサテライト会場でのライブビューイング・応援企画、オンライン配信
特定のキャンパスのみで盛り上がるのではなく、サテライト会場を設けることで、大学全体として地域を巻き込みながらスポーツ応援文化を醸成する。立命館アジア太平洋大学は世界80か国から留学生が集まっており、留学生寮などでホームゲームの様子を配信することで、日本の大学スポーツの面白さを世界へ発信することも企図する。
- ③大学スポーツムーブメントを創出するためのプロモーション企画
・スポーツ体験教室（地域住民・留学生・在学生向けに企画）を実施
・市内小中学校を招いたキャンパスツアー兼ホームゲーム観戦
- ④ホームゲーム実行委員会の組織体制の強化
スポーツで一体感を得る最高の瞬間・体験をつくる楽しさ、その過程で多様な人々とつながる経験を学生たちが得られるよう大学として組織強化を中心に支援を実施。渉外・広報・企画のチーム形成のため学生の募集推進を行う。

■翌年度以降も持続可能な取組とするための手法

- ・資金面：チケット代と協賛金（実績あり）で資金を確保し収益モデルを作る。
- ・組織面：学生により構成されるホームゲーム実行委員会の組織運営・組織強化（募集）を大学として支援。留学生や学芸団体をはじめ多様な学生の参画を促進し、学部や学生団体の垣根を超えた学生母集団を形成するようサポートする。
- ・広報面：ホームゲーム実施後もホームゲームで作った広報基盤や来場者情報を活用し、引き続き大学スポーツの試合やイベントを情報発信する。